

メール配信サービス

市からのお知らせをメールで配信しています(事前登録が必要)。
パソコンからは、市ホームページ内「メール配信サービス」をご覧ください。
携帯電話からは、右のQRコードを読み込むか、我孫子市携帯サイト
<http://www.city.abiko.chiba.jp/mob/>へアクセスしてください。



楽

我孫子市寄贈絵画展

Springコンサート

◆我孫子市寄贈絵画展

日時 2月22日(土)～26日(水)午前10時～午後5時(26日は3時30分まで)

場所 あびこ市民プラザ・ギャラリー

内容 我孫子市に寄贈されている絵画作品の中から、鍋木清方や岡田正二などの作品、約40点を展示します。



◆Springコンサート

日時 2月23日(日)午後2時開演(1時30分開場)

場所 あびこ市民プラザ・ホール

内容 現在、高校や大学に在学している、未来を担う若きアーティスト達によるコンサートです。「聞いたことがある!この曲知っている!!」そんな楽曲を、歌とピアノとフルートで演奏します。休日の午後を、アーティストの美声と音色に癒されてください。



▲昨年の様子

曲目 フルート協奏曲(ニールセン)、Le violette(スカルラッティ)、Se tu della mia morte(スカルラッティ)、ピアノソナタ第17番より第3楽章(ベートーベン)、無言歌集よりプレストアジタート(メンデルスゾーン)ほか

出演 合戸詩音さん(フルート)、宮本萌華さん(ソプラノ)、鴻巣桃子さん(ピアノ)

☎ 教育委員会文化・スポーツ課 ☎7185-1601

日本舞踊鑑賞会

第10回

湖扇会

日時 3月2日(日)午後0時30分開演(正午開場)

場所 けやきプラザ・ふれあいホール

演目 禿(勝見巴南)、舞扇(諏訪智子)、汐汲(稲野辺小枝)、高尾ざんげ(縣あえ子)、君が代松竹梅(藤間敬紫恵)、猩々(藤間敬紫穂)、藤娘(藤間微蝶菜)、屋敷娘(坂東泰緒)、柏の若葉(藤間藤人)、団子売り(藤間恵太郎、藤間敬紫寿)

費用 無料

☎ 我孫子日本舞踊協会・藤間 ☎7184-2750



常設展示リニューアル

白樺派と我孫子

柳宗悦の移住がきっかけとなり、白樺派の文人が交流した我孫子。柳宗悦、志賀直哉、武者小路実篤などにスポットをあて展示します。また日本民藝館から寄贈された兼子愛用のピアノも加わり、リニューアルされた常設展示をご覧ください。

日時 3月1日(土)～6月29日(日)午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料 大人300円、大学生・高校生200円、小・中学生100円

休館日 月曜日(ただし月曜日が休日の場合は開館。翌平日が休館日)



◀兼子が晩年愛用した河合楽器製作所製グランドピアノ(昭和29年後半～30年前半頃制作)

柳兼子愛用ピアノ寄贈記念イベント

日本民藝館から寄贈された柳兼子愛用ピアノの演奏とともに、美しい歌声をご堪能いただきながら、リニューアルした常設展示をご覧ください。

日時 3月1日(土)午前11時～、午後1時～(各回30分程度)

曲目 椰子の実、平城山、母、早春賦、九十九里浜ほか

出演 井上香奈江さん(ソプラノ)、加藤藍さん(ピアノ)

費用 無料(ただし入館料がかかります)

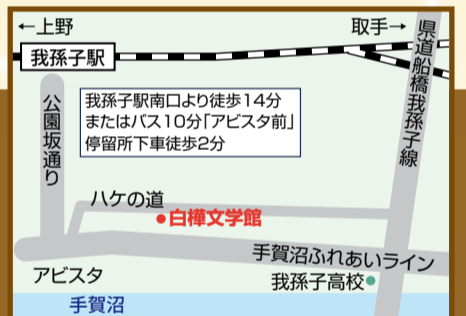
☎ 白樺文学館 ☎7169-8468

◀展示替えに伴う臨時休館のお知らせ▶

2月24日(月)～2月28日(金)まで展示替えのため臨時休館します。

◀新商品入荷のお知らせ▶

2月23日(日)まで展示している「竹久夢二と装幀」にあわせて夢ニグッズ(CD・一筆箋・クリアフォルダー)が新たに加わりました。



あびこ身近なとり

104

ベニマシコ(アトリ科)

写真 中野 久夫(鳥の博物館友の会)
文 斉藤 安行(鳥の博物館学芸員)



▲赤い羽色のベニマシコ(オス)

ベニマシコ(紅猿子)は、名前どおりの赤い小鳥です。冬枯れのヨシ原を歩いていると、フィッフィあるいはピッポーと柔らかな口笛のような声が聞こえてくること

があり、声をする方向を探すと見つけることができます。ただし、赤いのはオスだけ。メスは、地味なうす茶色です。ベニマシコは、北海道や青森県の下北半島で繁殖し、手賀沼周辺には冬鳥として渡来します。オスは、繁殖地では一層あざやかな赤い羽毛になります。羽毛が赤いのは、食物に含まれるカロチノイド色素によるもので、栄養状態のよい健康なオスほど赤みが強くなり魅力が増します。一方メスは、抱卵を担当するため、巣の上で過ごす時間が長く、地味な色は生き延びるために有利です。

赤いオスと茶色のメス。世代を継ぐために、雌雄で異なる色であるのは、それぞれ理由があるようです。

あびこ植物図鑑

318

タラヨウ(多羅葉)モチノキ科

文・写真 佐久間 俊行



一月初旬に緑地区の杉村楚人冠邸園を訪れると、門のそばに赤い実をつけたタラヨウがありました。タラヨウは雌雄異株の常緑樹で、5～6月ごろ、黄緑色の小さな花をつけます。花後、雌株に多くの果実ができますが、果実は11月ごろ赤く色づき、内部の種子4個も熟します。

この木は寺院でよく見かける木で、葉裏を引っかけて文字を書くと、黒く変色した文字が残ります。葉に経文を書くインドの多羅樹(ヤシ科のウチワヤシ)にたとえて多羅葉の名がつけられました。また、樹皮からはモチノキと同様に「鳥もち」をつくることができます。

消費生活センターだより

23

賃貸住宅の原状回復

「賃貸住宅の退去時に、クロスの張り替えや室内クリーニング代として、敷金を上回る多額な費用を請求された。」といった苦情が寄せられています。

このように、賃貸住宅を退去する際に、多額な原状回復費用を請求されることがあります。国土交通省の原状回復におけるガイドラインでは、借主が改造した場合や、誤って汚したり、壊したりした場合には原状回復費用を負担するものとしていますが、経年による劣化は含まれません。納得がいかなければ、費用の明細を求め、貸主と話し合しましょう。

また、トラブルを避けるためには、契約書に借主に不利な条項がないかを確認し、入居時には室内を点検して、写真を撮っておくことも大切です。

相談受付日時 ☎7185-0999

平日、第2・4土曜日 午前10時～午後5時30分
アビイクオーレ2階(イトーヨーカドー我孫子南口店)

高齢者なんでも相談出張相談

2月17日(月)午後2時～4時 天王台地区

2月24日(月)午後2時～4時 湖北・湖北台地区